

2019 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 震災から命を守る会
活動テーマ	「命を守る読み聞かせ」授業



この活動を申請した当時は、和歌山県は全国4番目の自殺多発県でしたが、2020年に入ると全国で最も自殺死亡率の高いところとなってしまいました。次世代の自殺を杭い止めないと、未来を担う人材は育ちません。どんな辛さにも耐えうる強い心、負けない心を養ってもらう“機会”づくりに、この度の「命を守るための読み聞かせ」を考案しました。

・道徳の授業、自殺予防対策授業、心の健康のための教育(心と命のサポート)などで全国の教育委員会や行政健康福祉部などから招聘されている「夢ら丘 実果」先生(画家)と、「吉澤 誠」先生(絵本作家)をお招きして実施しました。

・写真左右上段…和歌山市内の旭学園、虎伏学園、こぼと学園(合同開催)。写真左右下段…紀の川市の丹生学園。会場に入って来た児童はどんな“授業”をするのか不安な顔をしていましたが、読み聞かせを聞いている途中から、明るい顔つきに変わってきました。読み聞かせが終わり、アンケートを書いてもらうと、普段は自分の名前しか書かなかった子が、紙面が足りなくなって裏面に書き込んでいるのを施設の職員さんが見てビックリしていました。感動してくれたのです!! 学校や、施設では味わえない「命を守る読み聞かせ」を感じてもらえました。

・和歌山県内の児童養護施設(8施設)すべてに実施してもらいたかったのですが、辞退2施設(職員都合)と卒業式前に予定していた2施設が新型コロナウイルスによる自粛要請により、中止となってしまったことが残念です。